

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人広栄福社会

令和5年度事業報告書

1 事業運営の基本事項

当施設の理念である『やさしさでつなげる笑顔のリレー』を念頭に置き、地域に広がる福祉文化の創造を推進するという目標で、開設12年目を迎えました。令和5年度は、黒埼地域に密着した地域密着型特別養護施設としての運営を心掛けました。

短期入所(ショート)については特養の事業方針に準じ事業を実施しました。また、毎日の機能訓練(レクリエーション)にも力をいれました。

さらに、在宅に戻られてから自立した日常生活を営むことができるように食事、排泄、入浴等の介護その他の日常生活上の世話及び機能訓練を行い、ご利用者の心身の機能の維持並びにご利用者のご家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るよう努めました。

2 令和5年度の利用実績

(1) 特養月間利用実績(令和5年4月～令和6年3月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
稼働率	99.5%	100%	99.5%	99.4%	99.8%	98.6%
介護度	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
稼働率	99.6%	98.6%	96.9%	99.0%	98.4%	100.0%	99.1%
介護度	4.3	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.3

※利用率＝延べ人数／月の総ベッド数（29床×30日若しくは31日）

平均利用率は100%近い状況を示しており、しかも、入所希望者が多く控えています。利用者の介護度は高く、平均4.3を示しています。その中で、看取りへの対応も家族と連携を取りながら行っています。

(2) ショート月間利用実績(令和5年4月～令和6年3月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
稼働率	76.3%	75.5%	75.6%	76.2%	74.9%	83.4%
介護度	3.3	3.2	3.3	3.2	3.6	3.6

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
稼働率	85.6%	77.2%	65.2%	82.2%	78.0%	77.9%	77.3%
介護度	3.7	3.9	4.0	3.7	3.4	3.4	3.5

※利用率＝延べ人数／月の総ベッド数（15床×30日若しくは31日）

利用率は平均 77.3%で、昨年度と比較して減となってしまいました。原因としては、コロナウィルス感染症が年間で2回も発生し、入所を見合わせる方が多かったことと営業活動が不足していたことがあげられます。

利用者の半数は長期入所の状況であり、その後特養への入所となるケースも見受けられます。その一方で、約半数の方は家族の仕事や家庭事情等により、一週間又は週末単位で入退所を繰り返す利用状況にあります。

3 職種別職員数（令和6年3月31日現在）

職種 形態	管理者	ケアマ ネ	生活相 談員	管理栄 養士	技能訓練 指導員	看護師	介護職 員	医師	事務他
正社員	1	2	2(兼1)	1	1	1	19		1
パート						1	7		2
嘱託								1	
合計	1	2	2(兼1)	1	1	2	26	1	3

職員別職員数は上表のとおりです。介護職では正社員とパート職員を効率よく組み合わせながら適切な介護を行っています。しかし、夜勤勤務を常態とする交代制シフト勤務などにより、定時勤務形態の業種より多くの職員を必要とすることや、他の業種に比べて就業・離職が多い傾向などから、慢性的な欠員状況が続いています。このため、ハローワークやインターネットを活用した求人活動、相談会による勧誘活動を積極的に行い、介護体制の充実確保に努めています。

4. その他

給食では、調理を専門業者に委託していますが、職員の管理栄養士による栄養バランスや罹病歴を考慮し、入居者の方に合った献立を考えるとともに、四季折々の趣向も加味しながら楽しく、かつ、おいしいと感じながら食事ができるよう工夫と努力を行っています。

また、その一環として、年間の様々な行事や催し物に合わせた行事食も計画的に準備し、変化と潤いのある食事を提供しています。実施行事食は次表の「令和5年度 実施行事食」のとおりです。

5. 活動実施状況

年間行事は下表のとおりです。季節や年中行事に合わせてご利用の方がその時々の様子を楽しく過ごせるよう工夫した催し物を行っています。

(令和5年度)

月日	内容	備考
4月5日	お花見カフェ	春の装飾を行い、春の雰囲気を感じて頂きました。
4月 4,7,8,11,12 日	お花見ドライブ	鷺ノ木の桜遊園にお花見ドライブに出かけました
5月10日	端午の節句カフェ	端午の装飾を行い、プリンやゼリー類の中から好きなものを選んで頂きました。
6月6日	和菓子カフェ	梅雨の装飾を行い、水ようかんまたはもみじ饅頭の提供を行いました。
7月5日	七夕カフェ	七夕の装飾を行い、手作りの七夕ゼリーの提供を行いました。
8月9日	夏祭りカフェ	1階ホールでお祭りカフェを開催し屋台やゲームを楽しんで頂きました。
9月12日	敬老会カフェ	長寿を迎えられた方にミニ花束をお渡ししました。
10月12日	ハロウィンカフェ	ハロウィンの装飾や仮装を行い、かぼちゃプリンを提供を行いました。
11月1~12 日	作品展示会	各ユニットで制作した作品や書道の展示を行いました。
11月14日	スマイルカフェ	秋の装飾を行い栗のお菓子の提供を行いました。
1月10日	新年会カフェ	お正月の装飾を行い、甘酒とカステラの提供を行いました。
2月6日	節分カフェ	各ユニットの職員が鬼役を行い豆まきを行いました。
3月12日	ひなまつりカフェ	おひなさまの装飾を行い雰囲気を楽しんで頂きました。

上表以外にも、誕生日会、ユニットレク、書道クラブなども随時行っております。

6. 健康診断、予防接種

定期的な健康診断はもとより、令和2年から感染が急拡大した新型コロナ対策として、行政機関の指導の下にワクチン接種を継続して行いました。その概要は下表のとおりです。

○ご入居者

対 象 月	備 考
6月5日～7月19日	定期健康診断
入居時	健康診断
11月10,17,24日	インフルエンザワクチン接種
11月17日,12月8日,1月5日	新型コロナオミクロン株対応2価ワクチン接種

○職員

対象月	対象者	備考
5月	夜勤従事者	定期健康診断
11月	全職員	インフルエンザワクチン接種
11月	全職員	定期健康診断
12月	希望者	新型コロナオミクロン株対応2価ワクチン接種

7. 消防、防災等の緊急事態への対応

(1) 消防・避難訓練

消防署の指導の下に、火災発生時の通報を始め消火設備等を管理点検する業者と連携した訓練を定期的に行っています。その実施状況は下表のとおりです。

実施期日	訓練種別
8月18日	通報訓練、消火訓練、避難訓練、設備説明
12月1日	通報訓練、消火訓練、避難訓練、設備説明

(2) 消防設備点検

消防設備点検は、(株)新潟ビルサービスに委託して実施しています。コロナ対策として、点検実施期間を従前より間隔をとって実施しました。

実施期日	令和5年10月18日 令和6年1月22日
点検種別	機器点検、総合点検
点検設備名	消火器具、スプリンクラー設備、自動火災報知設備 火災報知設備、誘導灯・誘導標識、非常電源

8. 各種会議の設置と開催状況

(1) 運営推進会議関係

地域密着型特別養護老人ホームは、運営に当たり、入所者、入所者の家族、地域住民の代表者、地域包括支援センター職員等から施設運営上必要な要望や助言等を聞く機会を設けることとされています。

このため、当施設では、下表に示す参加者を構成員とする運営推進会議を2か月に1回の割合で開催し、各種の資料を提供した上で助言等を得ています。今年度は、コロナ感染対策のため、対面会議(第1～5回)は自粛し、関係資料を基に各委員から所要の意見を拝聴するという形をとりました。その状況は下表のとおりです。

回	期 日	会 議 資 料
第1回	5月26日	・入居者様の状況、様子に係る資料 ・施設内の行事、ボランティア行事の紹介 ・行事食の紹介 ・施設で行った研修内容の紹介 ・ご意見、ご質問
第2回	7月28日	
第3回	9月29日	
第4回	11月24日	
第5回	1月26日	
第6回	3月22日	

(2) 部内各種委員会関係

多種多様な業務を円滑かつ効果的に推進し、利用者の方が安全で安心して過ごせる環境づくりとそのための良質な介護を行うためには、職員相互の共通認識の醸成と一体的な組織運営を行う必要があります。

そのために、当施設では、重要な案件を対象として各種委員会を設置し、定期的な開催により職員相互の意見集約と、積極的かつ工夫を凝らした業務運営を行っています。設置委員会の概要は次表のとおりです。

9. 職員研修実施状況

入居者の方々が安心して心地よく施設をご利用いただけるような良質な介護を推進していくためには、基本的な介護業務に加え、時機に応じた対処・対応が求められるところです。そのためには、施設全体の運営はもとより個々の職員が正確な知識と技能に基づき、的確かつ良質な介護を行う必要があります。

その一助となるものが研修による知識・技能の習得であり、部内外の講師による広範囲で深度のある研修がより重要となります。その観点から、当施設では、年間計画に基づき適宜適切なテーマを選定して職員研修を行い、職員の知識・教養の向上を図る努力を継続して行っています。次表は主な研修テーマの事例です。

【各種委員会】

委員会名	メンバー	開催時間		委員長
入所判定会議	施設長・副施設長・風間・杉崎・青田・岡崎・佐藤（陽） 4ユニット各リーダー・看護職員	16時～	毎月 月始め5日頃までの間	風間
幹部会議 （研修・防災）	施設長・副施設長・風間・杉崎・青田・岡崎・佐藤（陽） 4ユニット各リーダー	上記終了後		施設長
身体拘束廃止 委員会	施設長（又は副施設長）・風間・青田・岡崎・佐藤（陽） 4ユニット各リーダー又はユニット出勤者1名	上記終了後	定期：4・7・10・1月 又は必要時	佐藤（陽）
感染委員会	施設長・風間・看護職員・杉崎・岡崎 4ユニット各リーダー又はユニット出勤者1名	上記終了後	3ヵ月毎	風間
安全委員会	施設長（又は副施設長）・風間・杉崎・青田・岡崎・佐藤（陽） 4ユニット各リーダー又はユニット出勤者1名	15時30分～	毎月：第3木曜日	風間
行事委員会	施設長（又は副施設長）・青田・杉崎・風間 4ユニット各出勤者1名 ※行事日は全職員対象	16時～	毎月：第3水曜日	青田
給食委員会	施設長（又は副施設長）・杉崎・佐藤（陽） 4ユニット各出勤者1名・厨房店長・石本商事	15時30分～	定期：2ヵ月毎（偶数月） 第2金曜日	杉崎
褥瘡委員会	看護職員・杉崎・青田・佐藤（陽）・4ユニット各出勤者1名	16時～	該当者がいる場合 （不定期）	看護職員

【職員研修】

開催日	研修内容	講師	備考	
R5	4月25日	①『認知症ケアマニュアル』不安にさせないで事故防止 ②介護する側の心の健康も大切に！ ③介護する側の腰を守ろう！ボディーメカニクスで腰痛対策 車椅子からの移乗介助を確認(事故防止)	部内講師 佐藤(陽)CM	事故防止
	5月30日	高齢者虐待と身体拘束について	部内講師 風間SW	虐待防止 ／身体拘束
	6月27日	介護従事者の接遇	光洋、オンライン	虐待防止 ／身体拘束
	7月24日	高齢者施設における感染症対策	光洋、オンライン	感染防止
	8月30日	トランス時のスライドボードの使い方	サラヤ 吉田様	事故防止
	9月26日	事故防止活動の基本 事故防止と身体拘束	光洋、オンライン	事故防止 ／身体拘束
	10月31日	コロナ・インフルエンザの予防と対応及びガウンテ クニック	部内講師 感染委員会	感染防止
	11月28日	吸引器の使い方	部内講師 白井リーダー	
	12月19日	看取り(伝達研修)	水野リーダー	
R6	1月	研修なし		
	2月27日	認知症の方への介護技術(伝達研修)	田中(富)リーダー	
	3月26日	高齢者虐待の防止について	内部講師 風間相談員	虐待防止